

先日、第2回『まち』とともにあゆむ学校づくり懇話会（学校関係者評価委員会）を開催いたしました。ご報告いたします。

平成30年度 第2回『まち』とともにあゆむ学校づくり懇話会（学校関係者評価委員会）記録

- 日時 平成31年2月16日(土) 15時00分～16時00分
- 会場 横浜市立丸山台小学校 校長室
- 参加者 糸氏 晃子（丸山台小学校 PTA 会長）
荒木 宏子（丸山台中学校 PTA 代表、文化・スポーツクラブ会長）
坂本 善彦（いずみプラザ上永谷自治会長）
鶴田 櫻（放課後キッズクラブ主任）
伊藤 弘子（丸山台保育園園長）
新井 篤志（丸山台小学校 校長） 青柳 英樹（丸山台小学校副校長）
藤田 健太郎（丸山台小学校 教務主任） 田島 紀世（丸山台小学校 総務部副部長）
喜多村美弥子（丸山台小学校 研究部部長） 広瀬 美香（丸山台小学校 指導部部長）
諸岡 文昭（丸山台小学校 児童支援専任）

○ 内容

司会 副校長 記録 藤田

1 学校長挨拶

- ・本日の会は、学校関係者評価が中心になる。子ども・保護者・教職員のアンケートも入れさせていただいた。3年計画の中期学校経営方針も3年目となる。次年度へ向けて、よりよくしていくために忌憚のないご意見をいただきたい。

2 学校から 説明

- ・中期学校経営方針の振り返りについて（喜多村・広瀬・藤田）
- ・学校評価アンケートについて（喜多村・広瀬・田島）
特別支援教育では、様々な形で支援を行っている。
キャリア教育として、様々な方をお招きして出前授業を行っている。
いじめへの対応として、組織的な対応を行っているとともに、豊かな心を育み、未然防止を心がけていきたい。
- ・平成31年度の主な学校行事について（藤田）

3 意見交換

- ・幼保小連携推進地区事業3年間の1年目である。職員間の交流ができた。1年生になる前のプロセスを小学校の先生と共有できた。
- ・「食」の取組は、保育園は多彩である。カレー作りや鍋作りなど、目的をもって育てている。
- ・自治会としては、高齢化が進み、地域とのかかわりの面で課題が増えている。
- ・キッズでは、宿題に取り組む児童が増えている。放課後学習の定着が図れている。
- ・地域で会う小学生を見ていると10年間変わりなく、落ち着いている。
- ・保護者の学校行事への参加については、お父さん方の参加が増えてきている。PTAの活動にも参加者が増えている。
- ・地域防災訓練に参加して、子どもたちの参加を増やしていきたい。自分たちの地域に目を向けるようになってほしい。3月の商店街の歩行者天国にも、丸山台小学校の4年生がソーラン節で参加する予定である。
- ・小学校の出前授業は、キャリア教育の面でも子どもたちにより影響を与えている。大人側が意識して、様々な体験ができるようにしたい。